

株式会社 樋口新聞舗の歩み

昭和13年6月1日 初代・樋口政三、五泉市駅前1の現在地で新聞販売業開始
東京日日新聞100部余からのスタート

昭和14年12月 新潟新聞200部を合わせて合売店に

昭和16年12月8日 太平洋戦争が勃発
戦時下、言論の国家統制強化で新聞共販制度が始まる

昭和17年5月 東京日日、朝日、読売、報知、中外商業、都、小国民、新潟日日。計1700部

昭和17年11月1日 日本新聞配給会発足。新潟日日新聞、新潟県中央新聞、上越新聞の3紙を統合して新潟日報創刊

昭和20年4月16日 五泉大火。799戸焼く。店舗も住宅も類焼

昭和20年5月20日 樋口政三の長男・樋口政文が出征。東京・赤坂の近衛歩兵三連隊へ入隊

昭和20年8月15日 太平洋戦争終わる

昭和20年9月10日 GHQが「言論の自由及び新聞の自由に関する覚書」を発表、言論、新聞の自由の時代到来

昭和21年12月 新聞共販連盟が発足

昭和22年12月 店舗兼住宅を再建

昭和23年1月8日 創業者・樋口政三死去。46歳
樋口政文、二代目代表に就任。22歳

昭和23年11月 新聞購読調整

昭和26年11月 新聞販売、自由競争の時代に

昭和27年～29年 各紙、専売を開始
新潟日報、毎日新聞、読売新聞、朝日新聞

昭和29年 毎日系店主からの要請もあり、幹部3人を専売激戦地の東京、神奈川、埼玉に送り込む

昭和30年4月15日 日本経済新聞社の要請で、東京・目白の日本経済新聞目白専売所を引き受ける。
五泉市以外では最初の経営。2年後に撤退

昭和30年11月3日 五泉市民新聞社設立、五泉市民新聞を創刊

昭和31年11月 五泉において朝日新聞が専売開始。持ち紙を引き渡す

昭和32年 五泉市内初の支店の下町支店を開設（本町6 笹川確治方）

昭和34年4月 法人化して株式会社樋口新聞舗に改組

昭和37年 五泉市駅前2に社宅建設

昭和44年4月 本店新社屋が完成

昭和44年9月 樋口政文、五泉商工会議所副会頭に就任

昭和51年 樋口政文、新潟県日経会の二代目会長に就任

昭和53年3月 樋口政文の長男・樋口滋帰郷、専務取締役役に就任

昭和53年3月 五泉市初の大型スーパーハヤカワ（後のジャスコ）のテナントとして書店（30坪）出店

昭和56年7月 五泉市民新聞社を有限会社に改組

昭和57年 樋口政文、新潟県日経会会長を退任

昭和58年4月22日 樋口政文、新潟日報会の三代目会長に就任

昭和59年4月 樋口政文、社団法人日販協（日本新聞販売協会）の常任理事に就任

昭和61年11月 樋口政文、産業振興功績により藍綬褒章受章

昭和63年 五泉市水島町に土地300坪を購入

昭和63年12月 水島町に貸店舗を開設

平成2年 樋口政文、五泉商工会議所副会頭を退任（22年間）

平成3年5月 五泉市駅前1に土地30坪と中古店舗を購入

平成3年7月1日 新潟市本町8に本町店を開設

平成4年12月 お茶の「浅川園」（新潟市）とFC契約、五泉市駅前1に浅川園五泉店を開業

平成5年9月 ジャスコ五泉店撤退に伴い書店を閉店

平成6年 樋口政文、日販協副会長に就任

平成6年7月 五泉市水島町に水島店新築開業（下町支店を閉鎖）

平成6年10月 樋口政文、代表取締役会長に
樋口滋が三代目代表取締役社長に就任。43歳

平成7年7月 五泉市水島町にローソン五泉店を開業。朝日新聞全国版「新聞をひらく・多角化めざして」の特集（平成10年4月）に大々的に掲載される

平成8年10月 本町店、新潟市東堀通12に移転新築

平成10年5月12日 樋口政文、新潟日報会会長を勇退（15年間）

平成10年6月1日 創業60周年。扱い部数1万部の大台に

平成10年10月28日 創業60周年記念式典、新潟市の「ホテルイタリヤ軒」で開催
記念誌「新聞と共に六十年」を刊行

平成11年11月 樋口政文、産業功勞により勲五等双光旭日章受章

平成11年12月30日 取締役樋口文枝（政文の妻）死去。73歳

平成12年6月 樋口滋、甲信越スポニチ会の二代目会長に就任

平成16年12月 書店本店を閉鎖、本社事務所にする

平成17年7月 樋口滋、新潟県日経会副会長に就任

平成17年7月 ローソン五泉店、契約満了に付き閉鎖

平成17年11月1日 五泉市民新聞創刊50周年。記念誌「市民新聞でみる五泉の50年」を刊行

平成18年12月 五泉市今泉に土地500坪を購入

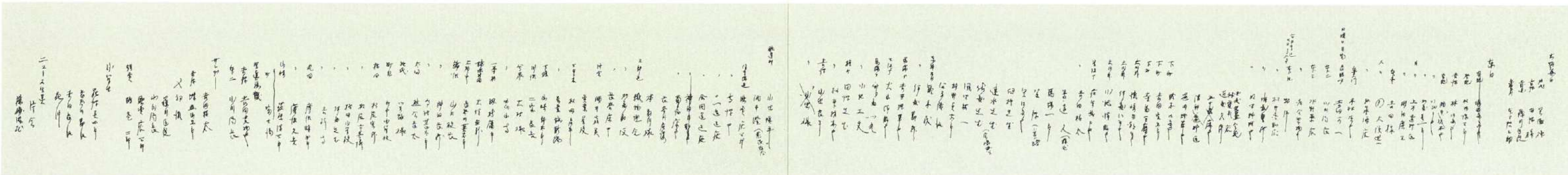
平成19年7月1日 五泉市今泉に南店開設、営業を開始

平成20年5月19日 樋口滋、新潟日報会副会長に就任

平成20年6月1日 創業70周年

平成20年6月18日 樋口滋、五泉商工会議所副会頭に就任

平成20年6月22日 創業70周年記念式典を月岡温泉「華鳳」で開催



昭和13年の引き継ぎ当時の読者名簿